

国連支援交流協会 北九州支部 災害復旧支援活動報告

平成 29 年 1 月 8 日

平成 28 年 4 月 14 日 21 時 26 分以降に熊本県と大分県で相次いで発生している地震に対して国連支援交流協会 北九州支部は、4 月 19 日に緊急会議を設け熊本、大分災害復旧支援活動として炊出し支援、募金活動、チャリティーコンサートを行うことを決意いたしました。

平成 28 年 5 月 1 日 募金活動を実施

4 月 25 日 災害復旧募金活動の開始を本部に決済いただき、募金チラシ、募金箱の制作を行い 5 月 1 日より 46 か所に募金チラシ、募金箱の配布、設置を行い 7 月 15 日まで募金活動を行いました。

皆様のご協力で、総額 1,327,459 円の募金が集められ

その中でも、守恒校区自治連合会の募金は、779,666 円と高額のもので

他の守恒校区団体(体育委員会、婦人会、守恒音楽事務局)からも 74,000 円の募金が集められ、国連支援交流協会 本部からも守恒校区に対し感謝状を受けました。

集まった募金につきましては、守恒校区社会福祉協議会 顧問 また、北九州市市議会議員でもある井上秀作氏のご協力をいただき 8 月 8 日に熊本市長 大西一史市長に訪問し直接募金を手渡しすることができました。

平成 28 年 5 月 3 日 炊出し活動を実施

炊出しボランティアを 29 名募り、車両 8 台で、平成 28 年 5 月 3 日の早朝 2 時に北九州を出発 5 時に熊本県上益城郡益城町 益城町立広安小学校に到着 広安小学校に避難している約 500 名に朝食、昼食として 豚汁 1,000 杯、おにぎり 1,000 個、たこ焼き 5,000 個、水道水 3,000L の配給を行いました。

平成 28 年 8 月 24 日 チャリティーコンサートを実施

若松市民会館にて小学生 60 名の唄やダンスを公演、前売り券、当日券を 1,000 枚販売しその売り上げを熊本、大分災害復旧募金として熊本県熊本市行政に受け渡しました。

以上

国連支援交流協会 北九州支部
副支部長 大島 英昭